※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１０

令和８年度　地理歴史・公民科

教科	地理歴史	科目	地理探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「地理探究」（東京書籍）・「標準高等地図」（帝国書院）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「地理探究」は，必履修科目である「地理総合」の学習によって身に付けた資質・能力を前提に，系統地理的な考察，地誌的な考察によって習得した知識や概念を活用して，現代世界に求められるこれからの持続可能な日本の国土像を探究するための科目です。いま世界で起きている事柄を理解できるだけでなく、それらが自分につながっているということが理解できます。今後、あなたたちが社会人に成長していくのに必要な考える力を身に付けましょう。

２　学習の到達目標

・「地理総合」の学びを一層深め，探究を深めるためのきっかけづくりとする。
・系統地理と地誌に大別される地理学の成果や方法をふまえた上で，地理的な諸課題を探究する。
・諸課題を探究することを通して持続可能な社会を形成することを意図とする。
・写真や図表などの資料の活用を通して思考力・判断力を育成する。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地球的な視野から地理的事象の空間的な規則性，傾向性や関連する課題の発生要因について理解する。	地理的事象の意味や意義，特色や関連を，人間と自然環境との関係，作用，地域などに着目して多面的に考察したり，課題の解決に向けて構想したりすることができる。	地理に関わる諸事象について，今後の人生における価値観を育み，自身の進路実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	第1章 自然環境	1 大地形・小地形 2 気候と自然環境 3 気候と人々の生活 4 日本の自然環境と自然災害	a: 地図や景観写真、衛星画像、模式図などの読み取りを通して，人間の生活の基盤である地形・気候の重要性について認識するとともに，人間生活との関係に着目しながら理解している。日本の地形や気候の特徴を理解する。 b:世界の地形や気候の形成過程を考察し，その特徴を踏まえながら，人間生活との関係について表現している。自然災害の発生要因とそれが人々の生活にもたらす影響について考察する。 c:地形・気候と人間生活との関係について，その形成過程や特徴を踏まえながら，関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	ワーク シート 定期 考査	グループ ワーク 定期 考査	発表
		1 世界の環境問題	a:主題図や模式図，写真などを用いて，地球規模での環境問題が深刻化している背景・要因について多面的・多角的に理解している。 ｂ：地球規模での環境問題の現状について考察するとともに，有限な地球環境を持続的に利用するための取り組みについて表現している。 ｃ：地球規模での環境問題を踏まえ，有限な地球環境を持続的に利用するための取り組みについて関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	ワーク シート 定期 考査	グループ ワーク 定期 考査	発表
2	第2章 産業と資源	1 農業と世界の農業地域 2 世界の林業・水産業 3 日本の農林水産業 4 食糧問題	ａ：農林水産業の立地とその形態について地域性との関わりから把握するとともに，グローバルなアグリビジネスと食糧問題を理解している。 ｂ：農林水産業の立地とその形態，アグリビジネス・翌両問題について多面的・多角的に考察している。 ｃ：農林水産業の立地とその形態，アグリビジネス・食糧問題について関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。	ワーク シート 定期 考査	グループ ワーク 定期 考査	発表
		1 エネルギーと鉱産資源 2 資源・エネ	ａ：エネルギー資源・工業や第三次産業の事柄や立地、その関係について地域性との関わりから把握するとともに，諸問題を理	ワーク シート 定期		

※令和４年度以降入学生用

		ルギー問題 3 工業の立地と工業地域の変容 4 第三次産業	解している。 ｂ：エネルギー資源・工業や第三次産業の事柄や立地、その関係について地域性との関わりから把握するとともに，諸問題について多面的・多角的に考察している。 ｃ：エネルギー資源・工業や第三次産業の事柄や立地、諸問題について関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。	考査	グループワーク 定期考査	発表
		1 交通の発達 2 情報通信技術の発達	ａ：交通・通信の発達による世界の結び付き・貿易の現状について把握するとともに，生じる問題の背景・要因，解決に向けての取り組みについて理解している。 ｂ：交通・通信の発達による世界の結び付き・貿易の現状について考察するとともに，生じる問題の背景・要因，解決に向けての取り組みについて表現している。 ｃ：交通・通信の発達による世界の結び付き・貿易の現状，交通・通信の発達により生じる問題の背景・要因，解決に向けて関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。	ワークシート 定期考査	グループワーク 定期考査	発表
	第 4 章 人口，村落・都市	1 人口問題 2 都市問題	ａ：人口分布と人口増加の地域的傾向について把握するとともに，人口問題や都市問題について理解している。 ｂ：人口分布と人口増加の地域的傾向，人口問題や都市問題について多面的・多角的に考察している。 ｃ：人口分布と人口増加の地域的傾向，人口問題や都市問題について関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。	ワークシート 定期考査	グループワーク 定期考査	発表
3	第 5 章 生活文化，民族･宗教	1 文化と環境 2 世界の食生活・住居・衣服 3 世界の民族と言語と宗教 4 民族問題と紛争	ａ：文化と環境との相互関係や文化が変容する理由について把握するとともに，民族問題や国家間紛争などとの関連性を理解している。 ｂ：民族紛争や難民発生の背景となるさまざまな要因について文化のちがいなどから多面的・多角的に理解するとともに，自分たちができる問題解決へ向けての取り組みについて的確に表現する。 ｃ：民族紛争や難民発生の背景となるさまざまな要因について文化のちがいなどに関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，	ワークシート 定期考査	グループワーク 定期考査	発表

※令和４年度以降入学生用

			とらえようとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度